



ぞうぐみだより

2024年度 5月号



社会福祉法人尚徳福祉会 生麦保育園



さわやかな5月、ぞうぐみでの生活にも少しずつ慣れてきた様子の子どもたち。ラキューやレゴブロックで作りたいものにじっくり取り組んだり、カプラでプリンセスのお家を作ってごっこ遊びを楽しんだり、お店屋さんごっこをしたり、友だちとイメージを共有しながら遊ぶ姿が見られます。

友だちとのやり取りでは、上手く言葉で伝えることができず、思わず手が出てしまう場面もありますが、その都度、保育者と一緒に話をすることで気づき、素直に話そうとする姿が見られます。また、友だちが困っている時や悲しんでいる時に「せんせいきて！」と助けを求めに来てくれる子もいます。子どもたちの優しさと、思いやりの気持ちを大切に就学に向けてこれから過ごしていきたいと思います。一年間宜よろしくお願い致します。

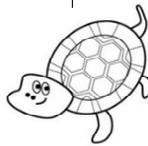


こいのぼり制作

子どもの日に向けて、こいのぼり制作をしました。鯉のかたちに切った画用紙に、はさみで鱗を切って貼ることを伝えると、「できるよ！」とどんどん進めていく子や、「はさみってどうやってもつの？」と保育者と一緒に進めていく子もいました。小さい鯉には、クレヨンで顔や、模様を描きました。みんなのこいのぼりが、お部屋を泳ぎ、「これ、わたしの」と背伸びして触る姿が見られます。

カメのみどりちゃん

みどりちゃんにエサをあげたり、保育者がお家を洗ったりするのを楽しみにしている子どもたち。エサをあげすぎるとお水が汚れることを伝えると、「さいしょは、5こあげてみよう」「もっとたべたそうだから、10こにしてみる？」と考えて試しています。子どもたちの「みどりちゃん」と呼ぶ声にみどりちゃんも顔をキョロキョロさせて、反応しています。みどりちゃんもぞうぐみの大切な仲間です。



お当番さん

お当番の活動で、給食のメニューを発表や、机拭き、お掃除のお手伝いをしています。5、6人のグループで、ちょっぴり恥ずかしそうに前に出て発表する姿は可愛らしく、ぞうきんを絞り力強く拭く姿は頼もしいです。時々、メンバーを変えながらいろいろな友だちと協力し合い活動していく機会を大切にしていきたいと思います。

おしらせ おねがい

- 5月18日(土)にクラス懇談会を行います。家庭での子どもたちの様子をうかがい、保育園での子どもたちの様子や、行事、生活の流れ等、保護者の皆さまとお話したいと思います。お忙しいとは思いますが、よろしくお願い致します。
- 気温の変動が激しい日が続いています。薄い長袖と、半袖どちらも準備をお願いします。子どもたちに声をかけて、自分で衣服の調節を出来るようにしていきます。
- 衣類や靴下、汚れ物用のビニール袋など持ち物すべてに名前の記入してください。名前が薄くなっている物や、消えている物もありますので、確認をお願いします。
- 子どもたちの体力も付いてきていますので、遠い公園に散歩に出かける日も出てきます。9:30までに登園していただくようお願い致します。